

モスクワにおける公共交通の乗車券共通化

いいだまきよ
飯田牧代 調査研究センター副主任研究員

はじめに

2013年、利便性の向上を目的に、モスクワ市の公共交通の乗車券共通化に向けて新しい乗車券が導入されることとなった。モスクワ市では、道路混雑の緩和や大気汚染の改善を図るため、自動車から公共交通へのモーダルシフトを意識した公共交通整備が進められており、今回の共通化も利便性の向上による公共交通利用の促進を目的として本年4月2日に実施された。本稿では、この公共交通の乗車券共通化の概要について紹介する。

1. 公共交通乗車券共通化の背景

近年、モスクワ市の人口は増加の一途を辿っている。2012年のモスクワ市の人口は約1,161万人で、10年前の2002年と比較すると約13%の増加である。この人口増加の主な背景には、モスクワ市への人口の一極集中が挙げられる。さらに、ロシアの経済成長に伴う中間所得者層の増加とともに、自家用車の保有者も増加しているが、市内の道路整備がこの状況に追いつかず、道路の渋滞問題が深刻化している。

そこで公共交通の利用促進を図るべく、モスクワ市は、地下鉄の新駅設置や延伸開業、株式会社ロシア鉄道(Открытое акционерное общество

“Российские железные дороги” (OAO“РЖД”) (ロシア語表記)、The Open Joint-Stock Company Russian Railways (JSC RR) (英語表記)：以下、ロシア鉄道)の貨物専用線旅客線化等のハード面での整備を進める一方、ソフト面での整備として、地下鉄、トロリーバス、バスおよび路面電車の4種類で利用可能な公共交通の乗車券共通化を行った。

モスクワ市では、地下鉄はモスクワメトロ社が運営し、トロリーバス、バスおよび路面電車はモスガルトランス社が運営している(両社ともに国営企業)。4つの公共交通機関とも運賃は普通運賃と定期運賃があり、距離に関係なく均一制に基づく運賃設定がなされている。また、利用可能な回数が多い券では割引となる体系となっている。

2. 共通化の概要

共通化にあわせて、4種の乗車券(「共通カード」, 「90分カード」, 「24時間カード」, 「トロイカカード」)が導入された(「共通カード」は2013年2月、その他は4月に導入)。この乗車券の詳細について以下に記載する。

なお、乗車券導入に伴い、既存の地下鉄乗車券は「共通カード」に置き換わるとともに、トロリーバス、バスおよび路面電車の乗車券(「TATカード」)は運賃の見直しが行われた¹⁾。

1) これまで1桁台まで細かく設定されていた各運賃の1桁台をすべて0にすることで統一した。従来、トロリーバス、バスおよび路面電車の乗車券販売は、運転士により行われることが少なかった。モスクワ市は、今回の運賃の見直しにより煩雑な運賃体系を改善することで、停車時の乗車券販売時間を短縮し、安全性と定時性の向上につなげたい意向である。

(1)「共通カード」

「共通カード」は、市内の公共交通機関(地下鉄、トロリーバス、バス、路面電車)を横断的に利用できるIC乗車券である(ただし、ロシア鉄道が運営する近郊鉄道を除く)。従来、モスクワ市では運営事業者別に乗車券が存在し、地下鉄の運賃は28ルーブル、トロリーバス、バスおよび路面電車の運賃はそれぞれ25ルーブルに設定されていた(2012年1月31日以前の1回券運賃で比較。1ルーブル=3.2円(2013年4月25日時点の為替レート))。

共通化により設定された新運賃は、従来の地下鉄乗車券と比較すると、11回券まで値上げとなったものの、20回券以上の券種では値下げとなった(表参照)。ただし、従来と同様、利用可能の回数が多い券では、1回あたりで比較すると割引となっている。

(2) 割引乗車券「90分カード」「24時間カード」

「90分カード」は、地下鉄、トロリーバス、バス、路面電車の4種の公共交通機関が90分に限り乗り放題となるIC乗車券である(ただし、地下鉄乗車

表 2013年4月2日の運賃改定(単位：ルーブル)

種別		新乗車券						既存乗車券		
		共通カード			90分カード		トロイカカード	TATカード		
特徴		地下鉄、トロリーバス、バス、路面電車のいずれでも利用可能			90分に限り、地下鉄1乗車とトロリーバス、バス、路面電車が乗り放題		電子マネー機能搭載	トロリーバス、バス、路面電車のうちいずれか1乗車		
普通/ 定期	券種	改定前 (地下鉄運賃)	改定後	1乗車あたりに換算	新運賃	(1回の乗換えが生じる場合の例)	1乗車あたりに換算	改定前	改定後	1乗車あたりに換算
普通	1回券	28	30 ¹	30 ¹	50	25	(地下鉄)28ルーブル (トロリーバス、バス、路面電車) いずれも26ルーブル 「90分カード」44ルーブル ※「90分カード」の機能は 2013年6月から搭載	25	25	25
	2回券	56	60 ¹	30 ¹	100	25		50	50	25
	5回券	135	150 (↑)	30	220	22		98	100 (↑)	20
	11回券	292	300 (↑)	27.3	450	21		215	200 (↓)	18
	20回券	520	500 (↓)	25	750	19		375	350 (↓)	17.5
	40回券	-	1,000	25	1,500	19		-	700	17.5
	60回券	1,245	1,200 (↓)	20	1,800	15		750	750	12.5
	24時間	-	200	-	-	-		-	-	-
定期	30日	1,710	2,200	-	-	-	840	840	-	
	90日	3,485	5,200	-	-	-	2,150	2,150	-	
	1年	11,430	17,000	-	-	-	7,300	7,300	-	

注1) 共通カードの1回券および2回券は2013年7月をもって販売終了。その後は「トロイカカード」に移行。

注2) 5回券～60回券(表のグレー部分)の有効期限は90日間に拡大(改定前の有効期限は45日間)。

出典：モスクワ市ウェブサイト、トロイカカードウェブサイト等をもとに作成

は1回に限る)。90分以内という制限はあるものの、運賃は50ルーブル(1回券)であり、公共交通機関を乗り換える場合には、値段が安いだけでなく、乗換えごとに乗車券を購入する必要がないため利用者に優しい。このカードも、利用可能の回数が多い券では1回あたりで比較すると割引となっている。

一方、「24時間カード」は、地下鉄、トロリーバス、バス、路面電車の4種の公共交通機関が24時間乗り放題となるIC乗車券であり、「90分カード」のような地下鉄乗車が1回に制限されることもない。ただし、200ルーブルの一種類のみとなっており、利用可能の回数が多い券はない。

(3) 電子マネー機能搭載乗車券「トロイカカード」

「トロイカカード」は、電子マネー機能が搭載されたIC乗車券である。前述の「共通カード」、「90分カード」および「24時間カード」が回数に応じた使いきりの乗車券であるのに対し、「トロイカカード」は入金して繰り返し利用できる。

「トロイカカード」では、2013年5月末まで1乗車あたり地下鉄は28ルーブル、トロリーバス・バスおよび路面電車では各々26ルーブルで利用できる。今後段階的に搭載する機能を拡充予定であり、2013年6月には前述の「90分カード」の機能を、9月には「共通カード」および「TATカード」の機能を搭載する予定である。

現状では、電子マネー機能は4種の公共交通機関利用に限られているが、12月には、ロシア鉄道が運営する近郊鉄道の乗車券の機能も搭載する予定である。

おわりに

これまで、モスクワ市の公共交通施策では、従業員の雇用確保に重点を置いた施策が実施され、利用者の利便性についてはなおざりにされてきた。

今回実施された公共交通の乗車券共通化により、利便性の向上が期待できる。また、運転士の乗車券販売時の時間短縮による定時性の改善で、道路混雑の緩和につながる。

モスクワ市は、今回の乗車券共通化を、公共交通の利用促進につなげたい構えであり、モスクワ市の交通・道路インフラ発展局のリクストフ局長も、乗車券体系が世論調査に基づき、様々な利用者のニーズを満たすように設計されていることを強調した(モスクワ市2013年1月15日付プレスリリース)。

導入開始から2日間の販売枚数累計は、「共通カード」が234万8,900枚、「90分カード」が1万1,220枚、「トロイカカード」が4万2,600枚に達するなど、好調な滑り出しを見せている。

この複数の交通事業者が運営する複数の輸送モードを横断的に利用可能な乗車券体系のあり方は、ロシアで初めての施策である。日本においても、複数事業者間、複数モード間で相互利用可能な電子マネー機能搭載の乗車券が存在するが、割引機能を搭載し、利用者にとって最も安価な運賃を自動的に決定する機能はない。割引運賃に関して柔軟性を備えた電子マネー機能搭載乗車券は、利便性の高い施策といえ、日本においても参考となる視点を少なからず含んでいる。

[参考文献]

- モスクワ市ウェブサイト
<http://www.mos.ru/>
- トロイカカードウェブサイト
<http://troika.mos.ru/>
- モスクワメトロ社ウェブサイト
<http://mosmetro.ru/>
- モスガルトランス社ウェブサイト
<http://www.mosgortrans.ru/>
- ロシア統計局ウェブサイト
<http://www.gks.ru/>